

# 第33期 決算公告

平成28年2月24日  
 福岡市東区箱崎七丁目9番66号  
 コカ・コーラウエストベンディング株式会社  
 代表取締役社長 池田 恒夫

## 貸借対照表

(平成27年12月31日現在)

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
<b>( 資 産 の 部 )</b>		<b>( 負 債 の 部 )</b>	
<b>流動資産</b>	<b>3,118,745</b>	<b>流動負債</b>	<b>2,115,999</b>
現金及び預金	317,993	未払金	230,284
売掛金	2,129,489	未払費用	1,143,299
貯蔵品	4	未払消費税等	268,743
前払費用	4,197	預り金	473,672
繰延税金資産	389,735	<b>固定負債</b>	<b>1,392,597</b>
未収入金	22,321	長期未払金	405,410
未収法人税等	150,450	退職給付引当金	987,187
預け金	59,185	<b>負債合計</b>	<b>3,508,597</b>
未収利息	47	<b>( 純 資 産 の 部 )</b>	
仮払金	45,320	<b>株主資本</b>	<b>320,992</b>
<b>固定資産</b>	<b>710,844</b>	<b>資本金</b>	<b>80,000</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>126,019</b>	<b>資本剰余金</b>	<b>211,507</b>
建物	0	その他資本剰余金	211,507
工具、器具及び備品	19	<b>利益剰余金</b>	<b>29,484</b>
土地	126,000	利益準備金	20,000
<b>投資その他の資産</b>	<b>584,824</b>	その他利益剰余金	9,484
繰延税金資産	584,696	繰越利益剰余金	9,484
その他の投資	128	<b>純 資 産 合 計</b>	<b>320,992</b>
<b>資 産 合 計</b>	<b>3,829,589</b>	<b>負債純資産合計</b>	<b>3,829,589</b>

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てております。

# 個別注記表

## 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

### (1) 固定資産の減価償却の方法

#### ① 有形固定資産

定率法によっております。なお、耐用年数は次のとおりであります。

建物	30～34年
工具、器具及び備品	5～8年

#### ② 無形固定資産

定額法によっております。なお、ソフトウェア（自社利用分）については、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

### (2) 引当金の計上基準

#### ① 貸倒引当金

売上債権、貸付金等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

#### ② 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務および年金資産の見込み額に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上しております。

##### a. 退職給付見込額の期間帰属方法

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。

##### b. 数理計算上の差異及び過去勤務費用の費用処理方法

過去勤務費用（債務の減額）は、その発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（1年）による定額法により按分した額を発生時から費用の減額処理しております。

また、数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（主として10年）による定額法により按分した額をそれぞれ発生の翌事業年度から費用処理することとしております。

### (3) 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

## 2. 当期純損益金額

当期純損失  $\Delta$ 295,700千円

（注）記載金額は、千円未満の端数を切り捨てております。